

事業の名称（提案種別 <input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型 <input type="checkbox"/> 行政提案型）	
たんぼラグビー&出張タグラグビー体験会	
団体名	担当課名
スクラム富士見	生涯学習課
事業の目的	たんぼラグビー&出張タグラグビー体験会を実施することで、市民の健康増進につながる。また、日本で開催される2019年ラグビーワールドカップや2020年東京オリンピックの種目であるラグビーの体験機会を提供し、市民に親しんでもらうため。
役割分担	【団体】 提案型協働事業企画書に基づく事業の実施、たんぼラグビー開催に向けての準備と運営。出張タグラグビー体験会の指導、安全対策を主導。 【担当課】 広報、参加者募集、チラシの印刷・全小学校への配布・依頼。行政内部や警察等への申請事務、調整。
事業の決算額	250,359 円（市補助金 200,000 円）

1 協働事業の実施内容について

・たんぼラグビーの実施

6月10日に難波田城公園付近のたんぼで開催。多くの参加者と共にたんぼとラグビーを同時に体験してもらった。参加者は延べ約150人。



- ・市内4か所（水谷小学校7月29日、勝瀬小学校9月30日、ふじみ野小学校11月11日、針ヶ谷小学校1月27日）で開催した出張ラグビー体験会には、親子での参加が多く、毎回基礎的な動きからラグビーのゲームを楽しむことが出来た。2月3日に総合体育館で開催した、ラグビー大会では、4チームに分かれて総当たり戦を行い、体験会に参加していた子供たちの動きには、本物のラグビーを見まがうようなプレーが随所に見受けられた。延べ約100人がラグビーに参加した。



## 2 協働事業の実施した結果について

- ・特に小学生に対して、ラグビーを体験する機会が提供できた。
- ・地域の協力を頂き、近隣市町でも初となるたんぼラグビーを開催できた。メディアにも取り上げられ地域の活性化へとつなげていける取り組みとすることができた。
- ・富士見市内で本格的なラグビーイベントを開催した事が無かったが、たんぼラグビーでは市内団体に加えて市外からも参加があったことで、富士見市のたんぼと、ラグビーの魅力を伝えることが出来たと感じている。また、市内体育館でのラグビーでは、参加者のほぼすべてがラグビー未経験者だったが、およそ2時間でゲームを遜色なく行えるようになるなど、ラグビーに親しむことが出来ていたと思う。

3 団体、担当課の評価等 評価：◎よくできた ○できた △課題である

協働事業の 評価の視点	団体		担当課	
	評価	コメント	評価	コメント
協働事業を行うにあたり、互いの情報等を共有できたか。	◎	情報共有の為の会議に、出席して頂き、問題点、課題を精査、アドバイスを頂くことが出来た。	◎	団体主催の定例会へ参加を行い、情報共有を図るとともに、相談がある場合にも担当の方々と密に連携を図った。
協働事業の目的を共有できたか。	◎	地域初開催のたんぼラグビーを始め、ラグビー普及への思いを共有できた。	○	タグラグビーを通し、ラグビーの普及に対する熱い思いを感じ取れた。
協働事業の役割分担は適正だったか。	○	初めてという事もあり、生涯学習課を始め、水谷公民館高見氏に負うところが大きかった。備品等だけでなく、スポーツ推進委員への協力要請等アドバイスを頂けた。	○	生涯学習課が窓口となったが、水谷公民館職員で協働事業提案を団体へ進言した高見氏の協力が大きかった。
互いを尊重し、対等な立場で協働事業を実施できたか。	○	自分たちの思いが強かったこともあり、想定以上の協力を頂いた。	○	団体からの要望に対し、出来る限りの対応を行うように努めた。
協働したことにより、他の地域や市民へ広がりがみられたか。	◎	南畑地域、小学校、スポーツ推進員など協力は広がり、初めてラグビーを体験する人が多かった。	◎	開催にあたっては、町会長や小学校、資料館、スポーツ推進員など多くの方の協力を頂いた。

【団体の感想等】

2019年ラグビーワールドカップ開催を控え、会場である埼玉県でラグビーの楽しさを知ってもらい、気運の醸成を図る事と共に、富士見市の豊かな自然を体で感じてもらえるように企画した。タグラグビー教室では、始めてラグビーに触れる子ども達が、僅かな時間でゲームに取組めるようになり、我々を驚かせるようなハイレベルなプレーを見せてくれたことに、驚きと興奮を覚えた。「次はどこでやるの?」と2回続けて参加する子どももおり、体験会の意義は大きかったと感じている。

また、たんぼラグビーでは柳下氏を始め南畑地域の皆様の協力、難波田城公園、市の協力を受けて開催することが出来た。あいにくの天候にもかかわらず、参加者の笑顔と歓声が会場を包んでいた。ほとんどの参加者がラグビー未経験者であったが、ルールを超えてラグビーを富士見市のたんぼを味わってもらえたと思う。今後も継続する事により、富士見市の新たな魅力になりうるものと確信している。

【担当課の感想等】

協働事業を担当した者として、平成30年度は生涯学習課スポーツグループとして目玉となるレスリングやオリンピック関連への取り組み、体育館の運営等といくつもの大きな課題を抱えていたため、団体からの要望に十分応えられたかは不明なところもあるが、その中でも、ほぼ定例会には参加し、できるだけ協力できるように努めた。

市内のスポーツ施設にはラグビー場もなく、スポーツ協会にもラグビー連盟等がないため、ラグビー愛好者が少ないと思われる中で、2019年ラグビーワールドカップへの機運醸成につなげられるような取り組みができ、特に小学生に対してはタグラグビーを通してラグビーというスポーツを知ってもら

える、また、触れられるような機会を提供していただいたことに感謝いたします。

さらに、富士見市の南畑地域の特性を活かした催しの一つとして、たんぼラグビーが地権者である柳下氏、また地域住民をはじめ町会長やスポーツ推進委員など、多くの方の協力をいただき実施することができた。今後も継続されていけば、市や地域のアピールにつながるものと思う。

## 収支決算書

採択協働事業の名称 たんぼラグビー&amp;出張タグラグビー体験会

## 1 収入の部

(単位 円)

科目	予算額	決算額	摘要
市補助金	200,000	200,000	
参加費	0	40,600	たんぼラグビー 27,000円 出張タグラグビー 10,900円 タグラグビー大会 2,700円
団体負担金	20,000	9,759	
合計	220,000	250,359	

## 2 支出の部

(単位 円)

科目	予算額		決算額		摘要
		うち補助対象額		うち補助対象額	
報償費	30,000	15,000	38,663	21,000	会場使用料、代掻き代
		0		1,463	駐車場謝礼
		15,000		5,000	看護師日当
		0		6,000	発電機謝礼
		0		5,200	みずほ台コミュニティーセンター使用料
開催備品費	34,000	10,000	29,318	0	参加証明書
		0		743	シャワーカーテン2枚、マット ロープ、ゴミ袋
		5,000		0	対戦表など作成文具購入
		10,000		8,358	汚れ落とし用プール3個 汚れ落とし用手桶3個
		9,000		20,217	更衣室用4用幕レンタル
食糧費	5,000	5,000	11,888	11,888	お茶48本、おにぎり70個
広報費	47,600	5,000	39,754	1,296	チラシ等コピー、ラミネート代
		32,400		32,400	のぼり旗10枚
		2,000		6,058	注水台2個
		5,200		0	のぼり旗支柱10本
		3,000		0	のぼり旗支え杭10本
教材費	83,400	62,520	71,496	60,480	ボール各種25個
		20,880		11,016	タグベルト30セット
役務費	20,000	0	39,800	19,900	たんぼラグビー保険料
				15,920	出張タグラグビー保険料
				3,980	タグラグビー大会保険料
雑費	0	0	19,440	0	参加記念品
合計	220,000	200,000	250,359	230,919	